

深浦ねぶた制作日記 最終回

昨年であれば7月に入ったこの時期に蠟入れ、墨入れ、色づけを行っていましたが、今年は3体制作しているため昨年よりも制作ペースが遅く、紙貼りが終了したのは2週目に入った頃でした。そこからは怒濤の追い上げ。蠟入れ、墨入れを同時進行で進め、蠟の独特な匂いや猛暑にも負けずに作業を行いました。

そして、ねぶたの印象が決まる色づけが開始。服の色は青、ズボンの色はオレンジといった具合で塗る箇所ごとに色が違います。男ねぶたの色に合わせると女ねぶたはこの色にしようか、といった感じで配色を考え、こぼさないよう細心の注意を払いながら塗っていきます。7月も半分を過ぎた頃にはようやくすべてに色づけが完了。台上げも完了し、本番当日を待つだけとなりました。

今回の広報ふかうらが出る頃には本番が始まっており、長いようで短いような制作期間が終了しました。皆さまぜひ、私たちの力作「深浦ねぶた」見に来てください！

深浦ねぶた祭実行委員会



@FUKAURANEUTA



終盤は込み入った作業です



目に魂がこもる瞬間



脚立に登っての作業

深浦町公式LINE 友だち募集中！

令和8年7月1日から深浦町公式LINEを開設しました。
お友だち追加すると、暮らしに役立つ情報をLINEで受け取れます。



登録方法はかんたん3ステップ

STEP 01

2次元コードを読み取る
スマホのカメラ、または
LINEアプリで下の二次元コ
ードを読み取ります。



STEP 02

追加をタップ
表示された公式アカウントの
「追加」をタップします。



STEP 03

回答フォームに回答して完了
です。

情報登録フォーム

下記の設問にご回答ください。

1 2 3 4

基本情報

生年

生月

お問い合わせ 総合戦略課 TEL：74-2111 (代)

進め Forest 協力隊!! (隔月連載)

協力隊通信 vol. 7



深浦町地域おこし協力隊 櫻井 義晃 (さくらい よしてる) (神奈川県湯河原町出身)

深浦の自然や文化を体感するため、崩山の登山、白神岳の登山、十二湖 (33湖) めぐりを楽しんでいます。

今回は大間越地区の郷土芸能である春日祭りに初めて参加させていただきました。

関係者の方々受け入れてくださりありがとうございます。

祭りの最後に春日丸を沖合の海に流すため、船に乗せてもらう貴重な機会をいただきました。

海から眺める深浦は初めてで、山や森が海岸に近いことは頭では理解していましたが、いざ見てみると山の高さもあり圧倒されます。

深浦は居住エリアと自然が近い環境なのだと改めて認識しました。

つがる森林組合の仕事では森の中を調査で歩きますが、自然を感じながらの快適さからだんだん怖さが勝る感覚に変化する時があります。管理された自然から、深い自然の領域に入り込

んだ時です。不思議とそういう時は、人工物を近くで発見すると心が落ち着くんですね。

都心で生活している時は自然を求めるけど、深い自然の領域に入り込んだ時は逆に人工物で何故か心が落ち着く、私の場合はですが不思議ですね。



深い森で人工物を確認する私



白神岳から櫻井隊員が見た朝日

月の半分、深浦で ~深浦町トータル林業通信~Vol.2 (隔月連載)

深浦と大阪の二拠点生活を始めて、改めて感じるがあります。大阪では買っていた水が、深浦では蛇口をひねればおいしく飲めること。車を走らせれば、森と海を一度に眺められること。町の皆さんにとって当たり前の風景や暮らしの中に、豊かな価値があるように思います。

さて、今回はこの連載のタイトルにも入っている「トータル林業」についてお話しします。いきなりですが、皆さんは「林業」という何を思い浮かべるでしょうか？多くの方は、木を植え、育て、伐る仕事を思い浮かべるかと思いますが、それだけではありません。森の水は川から海へ流れ、農林水産業や暮らしを支え、森の風景や生きものは観光や教育にもつながります。森を入口に、地域全体の産業や暮らしをつなぎ、地域の力にしていける。これが、深浦町で目指す「トータル林業」のカタチです。

壮大なことに聞こえるかもしれませんが、皆さんとトータル林業との接点は身近なところにもあります。森を歩くこと、地域の木を使うこと (使っている場所を探してみる)、森にまつわる歴史を知ることなども、そのひとつです。

私自身、先日「関の甕杉」を訪れたのですが、大きな杉の先に集落と海を眺めることができました。同時に、長い歴史の中で森と暮らしが繋がっていることを感じ、地域の風土・歴史もひもときながら、深浦ならではの森づくりを進めていきたいと強く思う瞬間でもありました。

今後、森づくりにつながりそうなイベントや地域の活動にもどんどん参加させていただきたいと思いますので、ぜひお気軽にお声がけください！

深浦町林業振興プロジェクトマネージャー 高田敦紀



関の甕杉の力強さに圧倒される私



関の甕杉から望む風景